

連合「なんでも労働相談ダイヤル」(☎ 0120-154-052)
2016年7月 相談集計報告

○全体の特徴

■前年同月に比べ全体の相談件数は減少し、1,149件となった。性別で見ると、男性54.1%、女性45.9%となり、前年当月に比べて、男性からの相談が3.5ポイント増加した。

■雇用形態別では、正社員が56.5%と、前年同月より6.2ポイント増えた。業種別では、「製造業」「卸売・小売業」「医療・福祉」で働く人からの相談が多く、とりわけ「製造業」は前年同月に比べて3.1ポイント増加した。相談内容別では、前年同月と同様に「セクハラ・パワハラ・嫌がらせ」「解雇・退職強要・契約打切」「退職金・退職手続」に関する相談が多く寄せられた。

■具体的な相談では、「役員から『バカ』『お前は小学生のレベルだ』などと頻繁に罵倒される」、「『労働者の義務を果たしてない』と後任者が決まるまで退職させてもらえない」、「退職勧奨によって退職することにしたが、会社から依願退職だから、退職金は7割しか支払わないと言われた」といったパワハラや退職に関する相談が正社員で働く人から多数寄せられた。

		2016年		2015年			
集計対象期間		7月1日～7月31日		7月1日～7月31日			
受付件数 (受付件数のみ報告分含)		1,149		1,267			
報告(本部・地方)数		48		48			
項目	内容	件数	割合	内容	件数	割合	
性別 (未報告除く)	男性	622	54.1%	男性	630	50.6%	
	女性	528	45.9%	女性	616	49.4%	
年代 (不明除く)	10代	6	0.7%	10代	12	1.3%	
	20代	127	15.1%	20代	126	13.3%	
	30代	181	21.5%	30代	201	21.3%	
	40代	279	33.1%	40代	303	32.1%	
	50代	175	20.8%	50代	207	21.9%	
	60代	63	7.5%	60代	78	8.3%	
	70代	12	1.4%	70代	17	1.8%	
雇用形態 (不明除く)	正社員	595	56.5%	正社員	584	50.3%	
	パート	175	16.6%	パート	202	17.4%	
	アルバイト	53	5.0%	アルバイト	82	7.1%	
	派遣社員	54	5.1%	派遣社員	78	6.7%	
	契約社員	73	6.9%	契約社員	103	8.9%	
	嘱託社員	6	0.6%	嘱託社員	6	0.5%	
	臨時・非常勤職員	5	0.5%	臨時・非常勤職員※	7	0.6%	
	その他	92	8.7%	その他	99	8.5%	
業種(上位) (不明除く)	1位	製造業	135	16.9%	医療・福祉	144	16.7%
	2位	卸売・小売業	126	15.8%	サービス業(他に分類されないもの)	135	15.6%
	3位	医療・福祉	114	14.3%	製造業	119	13.8%
	4位	サービス業(他に分類されないもの)	108	13.6%	卸売・小売業	110	12.7%
	5位	運輸業	82	10.3%	運輸業	86	10.0%
相談内容(上位) (未報告除く)	1位	セクハラ・パワハラ・嫌がらせ	136	11.8%	セクハラ・パワハラ・嫌がらせ	161	12.7%
	2位	解雇・退職強要・契約打切	124	10.8%	解雇・退職強要・契約打切	118	9.3%
	3位	退職金・退職手続	91	7.9%	退職金・退職手続	104	8.2%
	4位	雇用契約・就業規則	88	7.7%	雇用契約・就業規則	103	8.1%
	5位	年次有給休暇	65	5.7%	不払い残業・休日手当・割増賃金未払	63	5.0%